

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年3月10日

提出区分	実績	整理番号	21	課題区分	C		
横断的な課題	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」の推進						
地域重点政策	「体験」と「交流」を軸とした広域的な観光振興の推進					長野地域振興局	
実施機関	北信教育事務所			担当課	所属	北信教育事務所	
事業名	学びを広げる博物館・美術館周遊事業 ～アルク×マナビカード～				電話	026-234-9549	
					E-mail	hokushinky@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	地域の資源である博物館・美術館のカードを作成・配付し、カードを収集しようとする事で博物館・美術館を巡るきっかけを作り、美術・文化に触れ親しみ、豊かな心を育む学びの場を提供するとともに、入館者数の増・地域回遊者数の増による観光振興を図る。					
	現状と課題	長野地域に存在する博物館・美術館の中には、非常に魅力があるにもかかわらず、知名度が低く、一般的な観光案内で紹介されることが少ない施設が存在している。 地域の小中学生をはじめ、地域を訪れる観光客に、「行ってみよう」、「もっと巡ってみよう」と思ってもらえるような観光面からの取組がより必要である。					
	内容 (変更後の内容)	次の内容を委託により実施する。 ① 事業参加施設の募集及び決定 長野地域の登録博物館、博物館相当施設及び博物館類似施設(全68施設)を対象に参加募集し、施設を決定する。 ② 博物館・美術館カードの作成 参加希望施設(35館を見込む。)の特徴的な収蔵物のカードを作成する。 ③ ホームページ、web広告の作成					
	事業期間	令和3年4月1日		～	令和4年2月28日		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	学びを広げる博物館・美術館周遊事業業務委託	①事業参加施設の募集及び決定 ②博物館・美術館カードの作成 ③ホームページ、Web広告の作成		818,000			
	合計				818,000		
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	事業参加館数(設置館数の2分の1)			35館	35館	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成	
事業実績・成果	【実績】 ○ 事業に参加したそれぞれの博物館・美術館が選んだイチオシの作品と資料を載せた各館オリジナルな解説カードを作成し、7/22(木)～9/30(木)まで、各館で希望者に配布した。 ○ カードのネーミングを「アルクマナビカード」として、「アルクマ」と「信州なび助」をカード内に印刷するなど、子どもが学びを広げ、集めたいデザインとした。 ○ 事業概要を紹介するチラシの作成配布や、低コストながら効果的な事業PRができるInstagram広告、HPを作成し、情報発信を行った。 【成果】 ○ 目標値どおり35館が事業参加した。 ○ 事業参加館へのアンケート調査の結果、85%の施設が参加して「よかった」又は「まあよかった」と回答していることから、入館者数の増など一定の事業効果があったと想定される。 ○ 「小さな私立館は、大々的な広報活動が困難で、このような事業を企画していただき、大変ありがたかった。」という声もあり、施設の知名度の向上にもつながったと考えられる。 ○ 事業参加人数(推定):11,500人(希望者へのカード配布枚数から試算) ○ 入館者数の増(推定):390人(カード収集目的で来館した人数から試算)						
	今後の方向性	○ アルクマナビカードを集めたいというプレミアム感のあるカードに進化させるなど事業内容を充実させ、美術・文化に触れ親しみ、豊かな心を育む学びの場を提供するとともに、入館者数の増・地域回遊者数の増による観光振興を図る。 ○ 北信地域振興局管内6市町村もエリアに加えて実施する。					